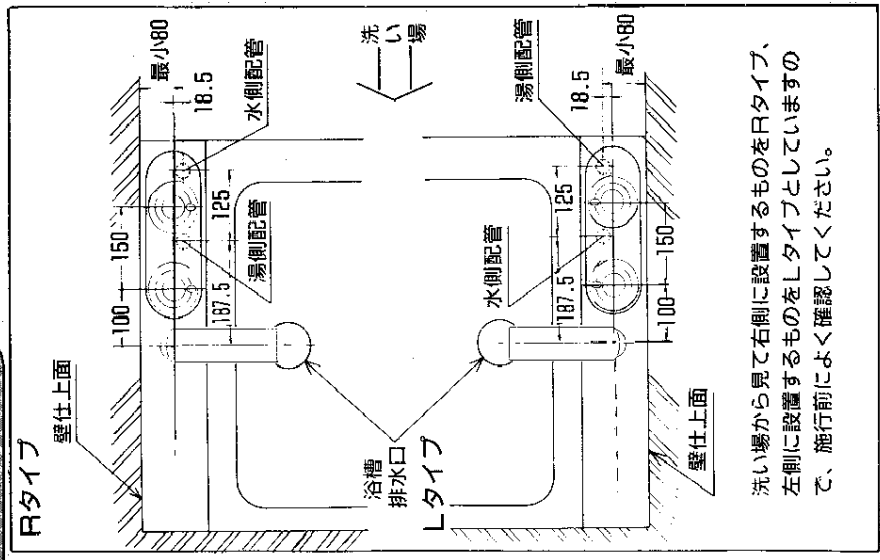
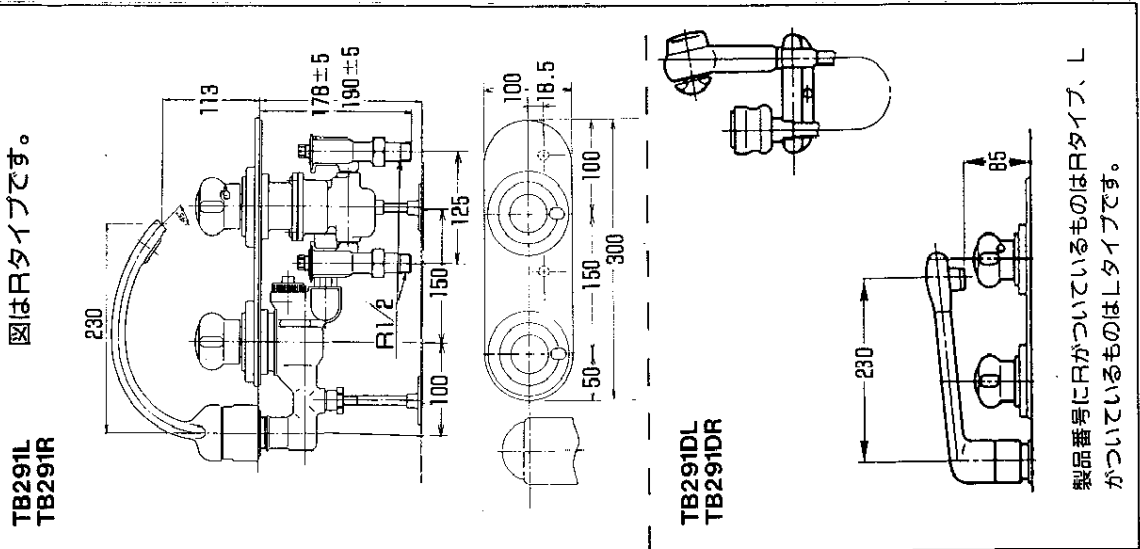


f SERIES “自動みずとめ”サーモスタット混合栓取付説明書

完成図



使用条件

1. 使用水压
 (1) 瞬間型給湯機と組み合わせる場合
 給水圧力 { 最低必要水压……(下記参照)
 最高水压………6.0kg f /cm²
 器具入口部における最低必要水压(kg f /cm²)

給湯機タイプと号数	TB291D/L/R (ジェット)		TB291L/R
	従来タイプ	8号	—
TOOTO リコシリース 比例制御タイプ	10号	(A+2.4)	—
	12号	(A+3.4)	—
	16号	0.9 (0.9)	0.75
	16号	0.85 (0.85)	0.7
	20号		
24号			
32号			

注) TOOTOカスタムシリーズでは、給湯機の温度を60°Cにした場合、表中の数値より0.2kgf/cm²多く必要になります。
 表中のAは給湯機の最低作動水压を示します。(比例制御タイプにはこの数値が含まれていません。)

- 〈設定条件〉
- 止水栓は全開 ● 給湯配管長さ：5m
 - 給湯機温度調節は最高温に設定
 - 吐水温度：42°C
- a) 従来タイプの場合
- 給湯機が着火する下限の圧力とする。
 - 水温の高い(25°C)夏季に着火させることを想定
- b) 比例制御タイプの場合
- 水温の低い(5°C)冬季に約8L/minの吐水流量を確保するのに必要な圧力とする。

②貯湯式温水器と組合わせる場合

- 給水・給湯圧力 { 最低必要圧力…0.5kgf/cm²
 最高圧力…6.0kgf/cm²
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給水圧力が6.0kgf/cm²を超える場合、市販の減圧弁で2.0kgf/cm²程度に減圧してください。

2. 給湯温度は使用する温度より10°C以上高くしてください。

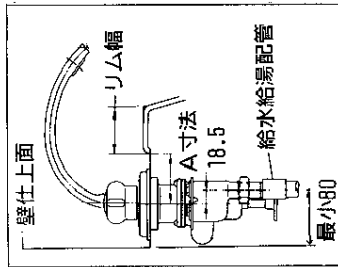
ただし、約70°C以上の温水は出ないようになっています。

3. 給湯に蒸気を使用しないでください。
4. 湯・水を逆配管しないでください。
- なお、給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。

下 準 備

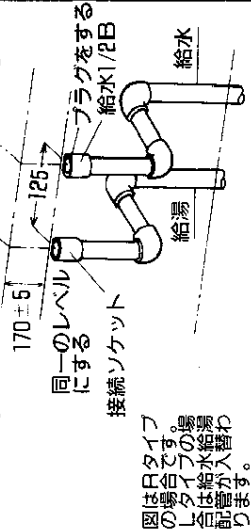
1. 取付位置の決定

浴槽種別	浴槽リム幅	浴槽リムCの寸法A寸法
FBS 120 FBS 130他	70	60~130
P660 P661 R/L 他	90	60~110
P670 P671 R/L 他	100	60~100
P680 P681 R/L 他	110	60~90



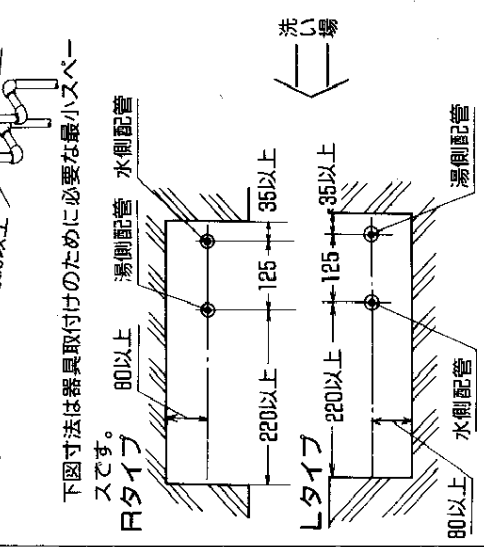
2. 給水・給湯配管

接続ソケット上端とカウンター仕上面までの寸法が70±5mmになるように施工してください。



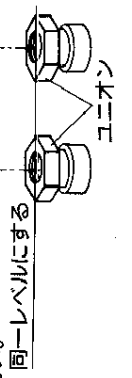
図はRタイプの場合です。Lタイプの場合は給水給湯配管が入替わります。

この面は平面に仕上げる
 カウンター仕上面より180±5mmの位置に器具据付用の平面部を設けてください。



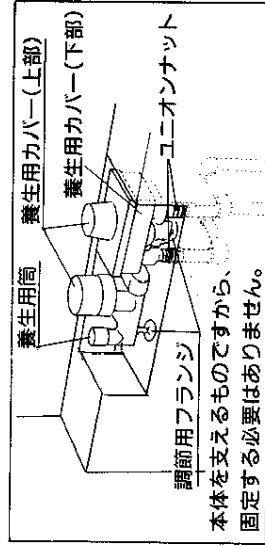
3. ユニオンの接続

プラグを取外し、同側のユニオンを接続してください。



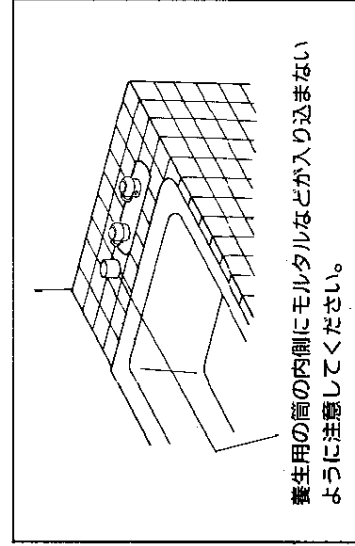
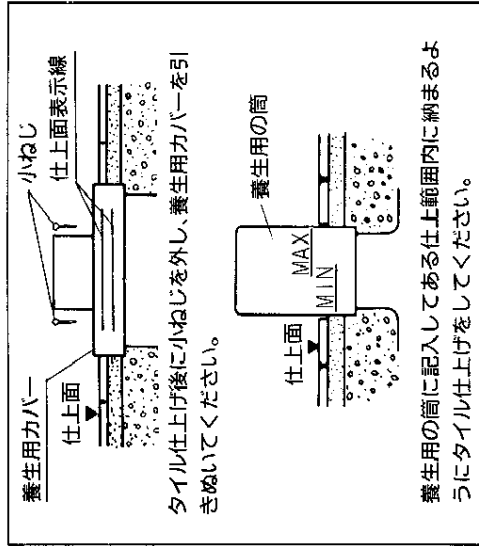
器具の取付け

1. 給水管内の清掃
 器具を取付ける前に必ず給水管内のごみや砂などを完全に洗い流してください。
2. 器具の接続
 調節用フランジ (2ヶ所) でカウンター仕上面とのレベル調整したのちユニオンナットを締付けてください。

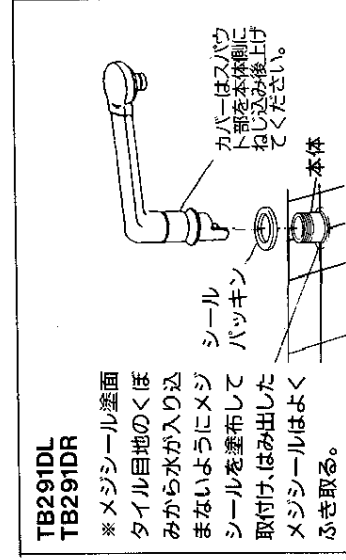
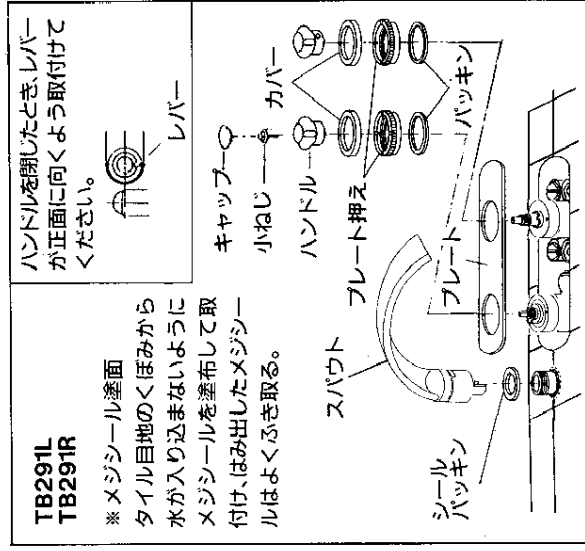


3. 埋込配管部に通水して器具接続部分からの漏水の有無を点検してください。

4. タイル仕上げ



5. ハンドル・スパウト・カバーの取付け



温度調節

工場で温度調節をしていますが取付現場の圧力状況などによって、目盛通りの吐水温度にならない場合があります。その場合には、「ご愛用のしおり」の温度調節の方法（10ページ）をご参照になり温度調節を行ってください。

最大設定量の調節

この器具は目盛300（約300ℓ）まで設定できますが、浴槽の適量目盛以上、設定ハンドルが回らないように最大設定量の調節をすることができます。お客様のご希望で最大設定量の調節をするときは、「ご愛用のしおり」の最大設定量の調節方法（8、9ページ）をご参照ください。

ストレーナの掃除 お手入れ

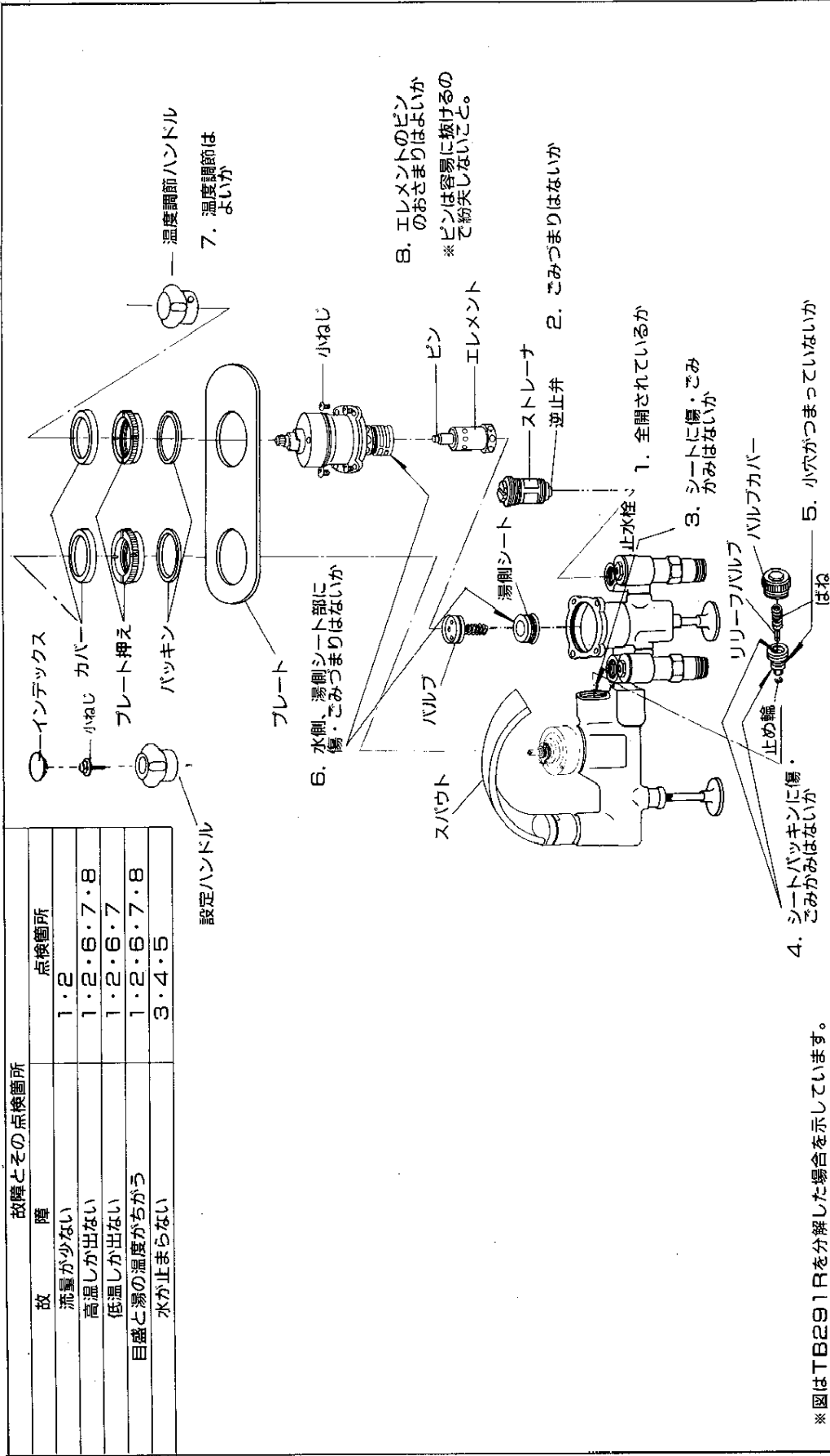
ストレーナがつまると流量が少なくなったり水又は熱湯しかでなくなると十分な機能が発揮されなくなりますが、器具取付後は、必ずストレーナを掃除してください。

「ご愛用のしおり」の11、12、13ページを参照してお客様にストレーナの掃除及びお手入れの方ををご指導ください。

分解と点検

取付後万一故障などで分解するときは、次の要領で行ってください。

故障	点検箇所
流量が少ない	1・2
高温しか出ない	1・2・6・7・8
低温しか出ない	1・2・6・7
目盛と湯の温度がちがう	1・2・6・7・8
水が止まらない	3・4・5



*図はTB291Rを分解した場合を示しています。